



# 夢・いっぱい

第2号

令和5年5月2日

○ 2023年度の経営方針：今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり  
～ 開かれた学校において、「愛宕の子」として地域と共に育てる ～

## 地域と共に子どもたちの育ちを支える

校長 宮崎 純一

新年度が始まり1ヶ月が過ぎました。4月11日に入学した1年生は、入学式の翌日から朝の登校、下駄箱から自分の教室に行くこと、学校のトイレに行くことなど、たくさんの「初めて」を経験しました。今までとは違う学校という環境の中で、1年生にとっては一つ一つが不安の連続だったのではないのでしょうか。そんな1年生を6年生や家庭教育支援員さんなど、たくさんの方が優しく支えてくださり、少しずつ学校での生活にも慣れてきたようです。

### 6年生

朝、登校してくる1年生を下駄箱で迎え、教室まで案内したり、教室での朝の準備を手伝ったりしてくれました。1年生にとって優しく声をかけながらお世話をしてくれる6年生の存在は、これからの学校生活にも安心感を与えてくれたことでしょう。

### 家庭教育支援員

1年生の各クラスに3名程度入り、以下のような支援をしてくださいました。

- 朝のランドセルの片付け
  - 提出物の回収の手伝い
  - トイレのお世話
  - 給食の準備 など
- ※困っている子のそばに寄り添い、声かけをしたり必要に応じて手伝ってくださったりしました。

様々な場面で「分からないこと」に不安を感じる1年生。教員以外で子どもたちのことを理解してくださっている家庭教育支援員さんは、小学校生活をスタートしたばかりの1年生の子どもたちの大きな支えになっています。

## 「あたたかネット(川下中学校区協育ネット協議会)」チャレンジ目標

川下中学校区で頑張っていく目標です。

- 「自分からあいさつ」…明るいあいさつと正しい言葉づかいをしよう。
- 「サイレント歩行」…廊下や階段は右側を静かに歩こう。
- 「サイレント掃除」…一生懸命にそうじをしよう。

「あいさつ」については、毎月、児童・生徒や地域の方が一緒に地域に出て、あいさつ運動を行っています。地域全体での取組になっています。

## 「愛宕まちづくり協議会」

4月に愛宕まちづくり協議会の総会に出席しました。協議会では、「愛宕地区に暮らす住民の交流を促進するとともに、誰もが愛宕地区への愛着と誇りを持ち、人と人がふれあい、つながり、楽しく暮らしていける町の実現」を目的として、愛宕サマーフェスタや歴史まち歩き、スポーツ大会、料理教室、清掃美化活動など様々な活動を行っておられます。

子どもたちが地域の取組や行事等に参画・参加し、地域の方と協働することは、地域づくりの当事者としての意識を高める上で、とても大切なことだと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。